

授業のレビューを用いた授業時間割の作成

山城昂平 平尾健 伊澤薫 山田裕斗

September 2022

1 背景

大学生活において授業の履修登録はかなり面倒でストレスがたまる作業である。その作業の簡略化を図るために履修登録に特化したアプリシステムを作成する。

2 目的

・大学生の学生生活において履修登録における作業を簡単にする。

授業の情報を本アプリによって共有することで、時間割を把握することで以下の五項目を達成できる。

- 授業の時間割選択、履修登録を簡単にする。
- 単位の取得をユーザの目的に合ったものにする。
- ユーザに合わない授業を取らない。
- シラバスのみではわからない授業の詳細情報を把握する。
- 時間割のバッティングを防ぐ。

2.1 目標

大学生活の4年間の中で、履修登録の際の授業選択プロセスを簡略化して、現在のやりにくく、めんどくさい履修登録の方法を改善し、4年間ずっと使い続けてもらえるようなシステムの開発する。

2.2 ユーザ層

・大学生

↓詳細

「履修登録を簡単にしたい」や「自分の目的にそぐわない授業を取りたくない」や「単位を簡単に取れる授業」など授業の詳細や最適な時間割を知りたい大学生

2.3 ユーザに提供する価値

レビューに基づいた授業の詳細を知り、履修登録の際の授業選択で自分に合った授業を選択できる。また、これらの機能を時間割システムに加えることによって、どの時間にどの授業があるかを把握でき、履修登録のプロセスの簡略化を可能にする。この「時間割を把握すること」と「授業の詳細を同時に知ることができること」によって、大学生の4年間のサポートするようなシステムとなり、貴重な大学生活において履修登録に時間を余計に割くことなく過ごせるようになる。

3 作品構想

時間割アプリを作成し、それに加えて授業のレビューや授業の評価を見れる機能とユーザ個人に適したおすすめの授業を提示する機能を加える。時間割アプリは「すごい時間割」[1]というアプリを参考にする。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|--------------------|---------------|---------------------------|-----------------|------------------------|---|
| 1 | | | | | 英語III A A650 | |
| 2 | キャリアデザインII A252 | | ライフデザイン基礎演習(日本語力) A166 | | ポピュラー・カルチャーの世界 7247 | |
| 3 | | 女性と健康 A252 | | 色彩学 A155 | | |
| 4 | 服飾美学 F435 | | | マスメディア論 H113 | | |
| 5 | プログラミング基礎演習 未登録 | | 現代英語中級セミナーBI 未登録 | | | |
| 6 | | | | | | |

 **すごい時間割**

図1 すごい時間割の例

レビューに関しては、以下の項目での評価を用いて可視化を行いレビューやコメントを書きそれをシェアする。

- 授業の難易度
- わかりやすさ
- 取得率
- 教授
- 雰囲気

3.1 授業の Recommend 機能について

授業の Recommend 機能は、アプリを開始する際にユーザに対して行うアンケートで傾向を調べ、レビューの評価と照らし合わせることでユーザに提示にする。

3.2 レビューを集める工夫

レビューを多く集めるために授業終了時にレビューを書いてもらえるように通知機能をつけ、授業の詳細や課題の情報などを共有できるようにする。

レビューを投稿したユーザは、そのレビューがどれほど役に立ったか、信頼性がどれほどあるかの評価を他の閲覧したユーザから受けることができる。この評価を集めることで自身のレビューの発信力や知名度や信頼度を得ることができる。この点をレビューを書くユーザへ提示するメリットとする。

3.3 イメージ

授業の比較を行うために総合評価と五項目をそれぞれの評価の高い順、低い順にランキング形式か一覧にして可視化することによって、ユーザが授業を履修してからしかわからないような授業の詳細を可視化する。

ユーザにとって使いやすいシステム上記で行った各項目ごとに表示するバーを用意して一つの画面表示で情報過多が起きないように工夫をする。

必修と選択必修の授業は重要度が高いため、表示する授業名の文字の色を変えて重要度を示しユーザが認識しやすいようにする。また、シラバスの授業詳細を必要などところだけ抜粋して詳細表示を選択した時だけ表示する。

また、アプリを実際に起動した際の画面は以下の画像のようになっており、左側にメニューバー、右上に時間割の登録ボタンと編集ボタンを設置して、中央に登録した時間割が表示されるというものである 3.3.

新規に時間割を作成する登録ボタン
既存の時間割を編集する編集ボタン

| 三 | | | | | 登録 | 編集 | |
|-------|---|---|---|---|----|----|---|
| 時間割 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| ランキング | 1 | | | | | | |
| レビュー | 2 | | | | | | |
| 設定 | 3 | | | | | | |
| | 4 | | | | | | |
| | 5 | | | | | | |
| | 6 | | | | | | |
| | 7 | | | | | | |

- ・登録ボタンを押すと各コマを選択できるようになり、そのコマに対応する授業名一覧を表示する。
- ・左のメニューバーのランキングボタンを押すと全授業を
- ・レビューボタンを押すとレビューの入力ボタンと一覧を表示するボタンを表示する。
- ・設定は通知や色設定をできるようにする。

図 2 想定するシステムのイメージ

レビューのデザインの構成はレコチョク [2] を参考にし一覧形式で行う。またレビュー画面は星評価システムといったレビューに関してのシンプルなデザインにするためアマゾンのレビューシステム [3] をオマージュする。

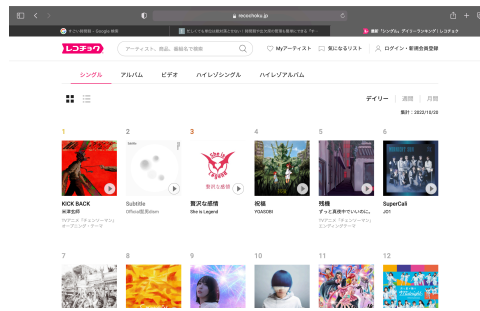


図3 参考とするレコチョクの例



図4 参考とするアマゾンの例

4 作品の独創的な点

今回のアプリケーションは時間割アプリとレビューサービスを掛け合わせたものである。大学生の時間割というものは人それぞれで、個人独自での時間割を作成することが出来る。時間割を組む際にレビューサイトを用いて組む場合にいちいちその授業のレビューを見つける必要があり、その都度調べるという手間があった。しかし、このアプリケーションを利用することによって調べる手間を減らし、より簡単に授業を組むことが出来る。このアプリの利用例として、同じコマの授業で複数の授業で履修を迷った際にアプリを使用して、レビューや評価を瞬時に見比べる。このようにして、ユーザが履修登録の際に関するストレスを軽減することが可能になる。

レビューの面では、星の5段階評価で各項目をレビューしそれぞれの評価の高い授業を一覧で表示できるようにする。この機能で評判の良い授業を取りたいと思った時にすぐに時間割を組むことを可能にする。

大学のゼミを選択する際に教授のレビューを確認することでゼミ選択の際の判断材料になる。

5 具体的なソフトウェアの中身

開発環境は Android Studio で行う。これらの言語で時間割のアプリを作成する。その参考は「すごい時間割」[1]にする。

星5段階で各項目をレビューして、ユーザの任意でコメントを書き加えてもらう。その総合評価も星5段階評価で行い一番大きく表示する。各項目の総合評価をランキング形式で表示する。ユーザのコメントに対していいね評価のボタンを作り、ユーザーの参考になったコメントがより上位に表示されるようにしてユーザーの使いやすい設計にする。詳細情報の追加や教科書の有無などのユーザーの使いやすいサービスにする。

6 制作計画

どの作業も全員で行い役割はその都度決めていく.

サイトのレイアウト

↓

コーディング

↓

データ集め

↓

試運転, 改善

参考文献

- [1] すごい時間割 <https://www.sugojika.com>
- [2] レコチョク <https://recochoku.jp/genreranking/j-pop/daily>
- [3] アマゾンのレビューサイト <https://www.amazon.co.jp/gp/product/B09G9KGPJF>